

令和5年12月1日
地域振興課（担当：山田）
内線：3685
直通：076-225-1335

「いしかわ地域づくり円陣2023」の参加者募集について

石川地域づくり協会（事務局：県地域振興課）では、令和5年12月3日（日）に住民主体の地域づくり活動の促進を目的とした研修交流会「いしかわ地域づくり円陣2023」を次のとおり開催します。

- 1 タイトル 「リアルっていいね。つなぎ直し、つながり直し
～地域の今と未来と夢を語り合おう～」
- 2 主催 石川地域づくり協会、石川県
- 3 開催日時 令和5年12月3日（日）13:00～（受付12:30～）
- 4 会場 小松市公会堂大会議室ほか（小松市丸の内公園町32番地）
- 5 参加費 無料
※交流会のみ有料（1人2千円）
- 6 概要 （1）石川地域づくり表彰授賞式（13:00～）
（2）分科会【第1～3分科会】（14:00～）
（3）全体会（16:00～）
（4）交流会（17:20～）

※詳細は別添のチラシをご覧ください。

- 7 参加申込み及びお問い合わせ先
石川地域づくり協会事務局（石川県企画振興部地域振興課内）
TEL：076-225-1335 FAX：076-225-1328 E-mail：chiiki1@pref.ishikawa.lg.jp

令和5年度
石川地域づくり協会シンポジウム

いしかわ地域づくり

円陣 engine 2023

参加者募集
参加申し込み制
定員 100名



なんぶひらがり食堂
(学習支援「雑巾縫いに挑戦」)

地域づくりの現場では、少子高齢化やコロナ禍、自然災害などを背景に多様な課題を抱えています。今回の「円陣」では、地域特有のテーマを掲げ、創意工夫で地域社会とのつながり直しに取り組む団体が活動を報告。会場全体で聴き合い話し合い、交流し、新たな気づきとつながりから、それぞれがもつ課題や疑問に対する解決策を見つけます。

地域づくり円陣とは？

石川地域づくり協会が毎年開催しているシンポジウムです。地域を思う人たちが集まって円陣(えんじん)を組み、地域づくりの原動力(エンジン)をパワーアップさせます。

リアルっていいね。

つながり直し、つながり直し

～地域の今と未来と夢を語り合おう～

分科会

全体会

交流会

【分科会】

活動団体の発表

+

交流

(知恵・ノウハウ・意見・課題を共有)

+

ミニワークショップ

第1分科会

地域防災と コミュニティのつながり力

【発表団体】

金沢市菊川町公民館

【金沢市】

ひらがり防災チーム

【小松市】

梅田町防災会

【小松市】

第2分科会

地域の中の 心地よい居場所づくり

【発表団体】

なんぶひらがり食堂

【小松市】

応援サポートハウスおばちゃんち

【宝達志水町】

第3分科会

多世代・多様性時代の つながり方

【発表団体】

中能登スローツーリズム協議会

【中能登町】



中能登スローツーリズム協議会 (かぶら寿司づくり体験)



金沢市菊川町公民館 (「きくがわ防災すごろく」体験)

開催日時: 令和5年12月3日(日) 13:00~17:00(受付12:30~)

石川地域づくり表彰/分科会/全体会/交流会(17:20~)

会場: 小松市公会堂

小松市丸の内公園町32 TEL.0761-22-3141



対象: 地域づくりに取り組んでいる方、興味や関心がある方。

参加費: 無料 ※交流会(17:20~)のみ有料。一人2,000円(当日集金)

主催: 石川地域づくり協会、石川県

後援: 小松市

協力: 石川県内の地域づくり団体のみなさん

石川地域づくり協会に所属する運営委員とコーディネーターが企画と運営を担当します。

当日プログラムや参加申し込み方法はうら面をご覧ください。



第1分科会

地域防災とコミュニティのつながり力

身近に起こりうる自然災害。事前の備えと発災時の行動に向けて、地域ができることをあらためて話し合います。住民や応援者を巻き込み、独創的な防災に取り組む事例を紹介します。

〔発表団体〕

金沢市菊川町公民館 [金沢市]

約2,000世帯、犀川・用水・坂・細い路地が特徴。多世代が楽しみながら「防災すごろくづくり」に取り組むことで持続可能な地域力と防災力を高め、「人づくり」「まちづくりの担い手育成」「これからも住み続けたい安心・安全なまち」を考えていきます。

ひらがり防災チーム [小松市]

なんぶひらがり食堂の防災士の資格をもつメンバーで活動。炊き出しや防災クイズ、簡易食器づくりなど、子どもから大人までが取り組みやすい内容の防災講座をイベントに合わせて開催し、地域がつながれる、支え合えるまちづくりをめざします。

梅田町防災会 [小松市]

梯川の北部、約150世帯の町会。昔から水害が多い地域です。5年ほど前から危機意識が高まり、本格的に自主防災活動を開始。防災士会が中心となり、勉強会や防災マップ作成などを実施しています。昨年の豪雨災害では消防車も水没し、自助・共助の重要性を再確認しました。

〔コーディネーター〕石川地域づくり協会 田村 薫

〔意見交換したいこと〕何からやる？住民の理解、活動の継続



金沢市菊川町公民館



なんぶひらがり食堂



第2分科会

地域の中の心地よい居場所づくり

子ども食堂や地域食堂。地域の居場所づくりに取り組む団体が増えています。社会的役割や持続的な運営など様々な悩みを持ち寄り、柔軟な情報展開とアイデアで解決策を探ります。

〔発表団体〕

なんぶひらがり食堂 [小松市]

小松市南部中学校区を対象に毎月1回、地域子ども食堂や学習支援活動、レクリエーション等を開催。様々な年齢の住民が主体となり、活気ある地域コミュニティの場となることで、地域課題の支援とともに支え合える関係づくりをめざしています。

〔一社〕応援サポートハウスおばちゃんち [宝達志水町]

農業・カフェ・便利屋を通じて、世代や枠を超えた老若男女が集う地域密着型コミュニティハウス。お互いを理解し合う中で、それぞれの困りごとや、不登校やひきこもりの若者の自律を応援サポートすることが目的です。地域づくり×自立支援!!

〔コーディネーター〕石川地域づくり協会 三津井 司、水本 協子

〔意見交換したいこと〕組織と担い手づくり、資金調達と運営費、運営ノウハウ、プログラム、活動の継続



応援サポートハウスおばちゃんち

第3分科会

多世代・多様性時代のつながり力

多様化が進む中、地域資源を横断的につなげ、伝統文化やものづくりの継承と、暮らしを体験するツアーに取り組む事例を紹介。ツアーはJR東日本「大人の休日倶楽部」に採用されています。

〔発表団体〕

〔一社〕中能登スローツーリズム協議会 [中能登町]

令和2年に法人化。中能登町の宝(衣・住・食・観光・里山・歴史文化)をネットワーク化。伝統の発酵食(どぶろく、かぶら寿司など)やものづくり(能登上布織体験)、歴史文化継承(案山子づくり体験)、能登の暮らしを楽しむツアーを企画し、訪問者と地域住民が新しいつながりを持ちながら、未来に持続できる地域づくりをめざしています。

〔コーディネーター〕石川地域づくり協会 北 豊弥

〔意見交換したいこと〕組織の底力、つなぐ人づくり、次の一手

中能登スローツーリズム協議会



12月3日(日)
プログラム

12:30~ 受付開始

13:00~ ①開会、令和5年度「石川地域づくり表彰」授賞式
表彰団体等の発表、表彰状授与、活動紹介

13:40~ ②オリエンテーション「有意義な参加に向けて」

14:00~ ③分科会【第1・2・3分科会】(110分)

16:00~ ④全体会(40分)

分科会内容と気づきや学びを共有し、それぞれの活動に活かす。

16:40~ ⑤閉会(終了予定17:00)

17:20~ ⑥交流会(60分)

小松のうまいものをつまみながら、地域づくり談義。

参加費2,000円(当日集金)

会場:松雲堂 小松市龍助町27



【地域づくり 情報コーナー】

地域づくり協会の概要や応援メニューの紹介。
活動団体のちらしや広報物(当日持ち込みOK)。

参加のお申し込み

●メール・申込フォーム・FAXのいずれかで「石川地域づくり協会事務局」までお申し込みください。お申し込みの締め切りは11月30日(木)です。

●お申し込みの際は、①お名前 ②所属団体 ③連絡先(電話番号・メールアドレス) ④参加プログラム(地域づくり表彰授賞式・参加希望の分科会・全体会・交流会)をお知らせください。

お問い合わせ・連絡先

✉ chiiki1@pref.ishikawa.lg.jp

☎ FAX.076-225-1328

📱 QRコードから
ホームページの申込フォーム



石川地域づくり協会 事務局(石川県企画振興部地域振興課内) 金沢市鞍月1丁目1

TEL.076-225-1335 chiiki1@pref.ishikawa.lg.jp